



さぁやって参りましたぞ「教えて！コモドインク！」略して「おしコモ」vol.7！

先月初の企画を終え、コモド達はますますやる気に満ちあふれています！！その日に発売された「APARTMENT」も物販にて好評販売中ですので皆様是非、是非ともお手にとって見てくださいな。先月の「おしコモ」は企画特別号だった為あまり活躍できなかったのが、今月号は更に張り切っていくのでご覧アレ！！そういえば今月はコモド初東京ですよ。東京初お披露目！ンフッ！！



教えすぎちゃって！

今月のお悩み

阿部さんこんばんは！最近彼氏の束縛がひどくて困っています。彼氏という時に友達から連絡があると、「それって何の友達？」っていつも聞かれます。
「今日は友達と遊びに行く」と伝えても、「誰？」「どこに行くの？」「何時に帰るの？」と何度もメールが来ます。
少しでも返事が遅くなると、今度は電話が何回もかかってきます。彼氏のことは好きなので、別れたくないのですが毎日毎日しつこく連絡があると正直疲れます。どうしたらおさまるのでしょうか？

このコーナーでは、おただしに聞きたい事や悩み相談を随時受け付けております。info@komodo-inc.comまでどしどし送ってネ！

んー それはかなり厄介ですね。もうとりあえず、彼氏に束縛が嫌なことを純粋にお伝えしてそれでも、彼に改善がない場合は束縛貯金を始めましょう。彼氏が束縛するたびに100円とか500円づつ貯金をするのです。まず、貯金を楽しむために明確な欲しいものを設定しましょう。ここはかなり重要です。ここがこれから続く束縛貯金へのモチベーションの要になります。ここさえしっかり設定すれば、あとは彼氏が束縛するたびに貯金はたまり、ほしいものが手に入る日がこくこくと現実のものとなるのです。やったね。まぁこれはひとつの案なのでしっかり彼氏とお話して、素敵なお付き合いを楽しんでくださいね。

おただしの回答



ベース・ケロ 変な島で育つ

巷を賑わせている、某ご当地キャラクターが最近コンビニでも特集されていたと聞く。熊本の黒いクマのキャラクターを始め、全国各地に可愛らしい「ゆるキャラ」が存在するが、忘れてはならない、「宮古まもる君」！！！！公式プロフィールによると1996年誕生。身長180cm、体重5kg(足は50kgのおもり装着)

宮古まもる君の使命は「宮古島の交通安全を守ること」であり、彼は警察服を身にまとい宮古島の道路沿いに立ち、島民の安全を見守っている。雨の日も風の日も台風の日だって、毎日立ち続けている。

小学生の頃から、まもる君は側にいたので特に気にも留めなかったが、島を出たお姉さんお兄さん方や、観光客から「この不気味な警察人形は何だ！」という声が上がリ、徐々に注目されるようになったという。

この注目と全国のゆるキャラブームに乗かって、近年では宮古まもる君グッズが島内のあちらこちらに並んでいる。我が母までも、「バンドのメンバーにもあげなさい」とご丁寧にまもる君ストラップをいくつも送ってくれる。

島中から愛されるまもる君。今では18人の弟と1人の妹ができ、計20体で島中に立ち続けている。あまりにも増え過ぎて、夜運転中にライトに照らされて白く浮かび上がるまもる君に何度驚かされたことか。

そんな健気なまもる君がいつか宮古島を飛び越えて、本州のコンビニに並ぶ日を楽しみに待ち続けている。



リーダー林大輔のエビでタコを釣る

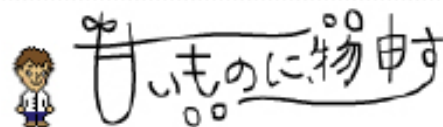
僕は銭湯が好きだ。広々とした浴槽に浸かり、念入りに垢を落としてサッパリすることは何物にも代え難い幸福感を与えてくれる。足も伸ばせぬ我が家の風呂では味わえない感覚を400円で楽しむことができるのだ。

僕にとっての銭湯はさながらパワースポットのようなもので、願掛けというわけではないのだけれど、特別なことをする日にはなるべく足を運ぶようにしている。もちろん定番のコーヒー牛乳は欠かせない。ビールではなく、だ。

ユニットバスの起源は、1964年の東京オリンピックにあるらしい。ホテルで外国人客に大量の部屋を提供するために、工事を簡略化しようと考えられたものがユニットバスの原型となったそうだ。先人たちのその努力の結晶が半世紀を経た現在、我が家にも忌々しい形で残っている。

大きな風呂は素晴らしい。しかし、あのサイズの浴槽が家にあっても違う。コーヒー牛乳をいくら常備していてもだ。

ところで今日は特別な日である。ポケットに小銭を詰め込んで、銭湯に行くことにしよう。暖簾をくぐったその先に、400円の幸福が僕を待っているのだ。



今回も甘いもののおはなしを一つ、先日パフェを食べた時の事を。パフェを食べるとそのお店のスイーツへのこだわり具合がわかる、とは私ヤマザキが勝手に思っているだけのなんの格言でもない事なのだけれど、あなたが間違っていないのではないのでしょうか。

使われるものはアイス、生クリーム、フルーツ、ゼリー、コーンフレーク、あんこ等々。他にもあれど、ほぼ全ての食材が一品だけでの提供でも成立するものなのです。それらを巧みに組み合わせて様々な味、色、幸福感を表現していくパフェはまさしく作り手のこだわりやセンスが顕著に表れるスイーツなのです。

コーンフレークでの露骨な量増しや、甘すぎる生クリーム、明らかにおかしい組み合わせのフルーツやゼリーの味、こんなパフェが溢れる昨今ですが、その大多数に負けないセンスとこだわりが込められたパフェに出会いたいものです。

ちなみに先日食べたのは大きさが25cmとかなり大きいパフェ、美味ながらも満足感は大き過ぎるものでした。

しかし、キウイフルーツのレモンを超えるかのような酸っぱさに悶絶、僕の理想のパフェの一つであるフルーツは酸味がある方が良いという部分が、さすがに限度あり。と改変されたのは言うまでもなく。

では、この辺で。